

# 宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年7月25日発行)

## 1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

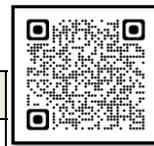
上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。\*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾病	疫学週				
	26週 6月23日 ~ 6月29日	27週 6月30日 ~ 7月6日	28週 7月7日 ~ 7月13日	29週 7月14日 ~ 7月20日	
急性呼吸器感染症(ARI) インフルエンザ* 新型コロナウイルス感染症*	564 112.80	485 97.00	666 133.20	566 113.20	
	1	1	1	1	
	3 0.60	5 1.00	13 2.60	19 3.80	
小児科定点	RSウイルス感染症*			1 0.33	
	咽頭結膜熱*	1 0.33	1 0.33	2 0.67	1 0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*	13 4.33	16 5.33	15 5.00	9 3.00
	感染性胃腸炎	4 1.33	2 0.67	3 1.00	2 0.67
	水痘			1 0.33	
	手足口病	5 1.67	2 0.67	1 0.33	
	伝染性紅斑	16 5.33	13 4.33	18 6.00	15 5.00
	突発性発しん		2 0.67		3 1.00
	ヘルパンギーナ*		5 1.67	4 1.33	8 2.67
	流行性耳下腺炎			2 0.67	
眼科定点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎			1 1.00	
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎	3 3.00	5 5.00		1 1.00
	無菌性髄膜炎				
拡張疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	6	1	6
	川崎病			1	
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

## 2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



感染症情報は  
こちら



感染症予防啓発物品  
の貸出しはこちら



性感染症検査の  
申込みはこちら

## 3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

### 【全数報告疾病】※栗原管内

- 5類:百日咳 男1名 女1名
- 百日咳の報告例は、依然高い水準で推移しているため、咳症状がある場合は、咳エチケット等の感染対策を徹底し、咳が長引く場合は医療機関へ御相談ください。

### 【定点把握対象疾患の発生動向】

- ※栗原管内を含む大崎管内
- 新型コロナウイルス感染症が増加傾向です。
- 伝染性紅斑は引き続き高い水準で継続しており、警戒が必要です。

### 【集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

### 【感染症コラム～突発性発しん～】

- 乳児を中心にみられるウイルス性の発疹性疾患です。
- 報告症例の99%を0歳と1歳が占めており、2～3歳までにほとんどの子どもが抗体を獲得します。発生に季節性はありません。
- 症状は、突然の高熱(38℃以上)が3日ほど続き、解熱前後に大小不規則な鮮紅色の斑丘疹が体幹を中心に顔面、四肢に数日間出現します。突然の高熱と解熱後の発疹は突発性発しんの特徴です。
- 予後は一般的に良好なため、治療は対症療法が基本であり、予防は特に問題となることはありません。
- 合併症としては熱性けいれんと、稀に脳炎、劇症肝炎等があります。



7月28日(日本肝炎デー)を含む1週間は「肝臓週間」です

- 世界保健機関(WHO)はウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を目的として、7月28日を「World Hepatitis Day(世界肝炎デー)」と定めました。
- 肝炎の病態や知識、予防、治療に係る正しい理解が進むよう普及・啓発を行い、肝炎ウイルス検査の受検を促進しています。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班  
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594